

登録番号	登録年月	団体・企業名	代表者名	住所・所在地	活動内容			
					地域における妊娠・出産・子育てを支援する活動			
					従業員の妊娠・出産・子育てを後押しする取組	活動拠点	活動時期	活動内容
1	2023年7月	一般社団法人 烏取青年会議所	理事長 木下国広	鳥取県鳥取市栄町217 昭和ビル1F	一般社団法人鳥取青年会議所事務所	2022年5月		◆ペビーファースト運動の推進 公益社団法人日本青年会議所が2021年度より推進している、子どもをより産み育てやすい社会を目指すペビーファースト運動を鳥取県内でも推進し、自治体・企業と共に市民一體となって子育てしやすい地域となるべく取り組みを行った。 鳥取県をはじめとし、智頭町、八頭町、若美町の自治体、また鳥取県東部内の企業32社に参画いたしました宣言を行っていただきました。2023年度も引き続き参画団体を増やし運動を広げていこう。
2	2023年8月	株式会社KIDS	代表取締役 藤原和輝	鳥取市南町312番地	・従業員の子育てを最優先し(学校行事や子どもの体調)応対している。 ・基本的にシフトは組まず、誰もが休めるようにしている。	鳥取JC	2015年9月	・JC活動 ・若美町のTシャツイベント
3	2023年8月	株式会社中海テレビ放送	代表取締役社長 加藤典裕	米子市河崎610	・社内にて育休制度周知 ・管理者への育休制度研修 ・ジョブローテーションによるカバーリングの整備			
4	2023年8月	社会福祉法人日南福祉会	理事長 坪倉孔吾	日野郡日南町下石見2315	・職員の妊娠(男性の場合は配偶者の妊娠)が分かった段階で、上司や労務担当者を交えて、妊娠・出産・育休・復帰後2か月までの支援プログラムを立て、本人の希望に応じて夜勤のない部署に配属するなど、子育てと仕事の両立を支援している。	介護福祉センターあかねの郷	2012年5月	・事業所内保育「おひさま」開所、職員以外にも日南町内にお勤めの方の子ども・孫(生後6か月~小学校就学前)を受け入れている。
5	2023年8月	りんご舎	代表 小林和子	倉吉市北野688-18		りんご舎	2014年5月	・赤ちゃんケア(シユルハブメソッド、ペビーマッサージ) ・大人ケア(足つぼマッサージ、カウンセリング) ・ペビーリンサー ・親子ひろば
6	2023年8月	メモワールイナバ五島	代表 園井昌枝	鳥取市青谷町青谷4298-1	・勤務時間の調整	メモワールイナバ五島	2015年5月	・子育てバスポート使用でお会計50円引き又はアイスクリームプレゼント ・お子さまご来店でお菓子プレゼント ・お子さまメニューの提供
7	2023年8月	社会福祉法人あすなろ会	理事長 濱崎淳子	鳥取市川端四丁目115番地	・産休期間中は特別有給休暇とし給与を支給 ・産休育休休暇による制度の周知のためパンフレットを作成し、利用を奨励 ・学校休業は1日子連れ出勤が可能 ・半日や時間単位での有給休暇取得可能 ・育児短時間勤務は、小学校就学までに拡大、労働時間を1時間または4~7時間の範囲で取得可能 ・休業復帰時には家庭状況等を聞き取り、配慮転換への配慮や短時間勤務制度を案内するなど、スムーズな復帰をサポート ・親子や家族で参加できる職員互助会事業の企画、地域貢献活動参加の実績 ・人材育成の実施 ・学校・園行事等参加のための有給休暇取得を奨励 ・子どもを毎日を実施して、子どもが親の仕事に興味を持ち、頑張っている親の姿を見て理解が深まる取組			
8	2023年8月	株式会社興洋工務店	代表取締役 野藤悦男	鳥取市岩吉130番3	・就業規則に育児参加休暇を設けている。 (特別休暇 年間5日) ・就業規則に年次有給休暇について時間単位での取得を規定している。 ・育児・介護休業規程に子の看護休暇を小学校卒業までを対象と規定している。 ・子の数に限らず1年間10日を限度としている。 ・賞金規程に扶養手当とは別に特別扶養手当を設けている。 ・3,000円(就学3年間から)、5,000円(小学校)、10,000円(中学生)、20,000円(高校生)、30,000円(大学生等、学校法人に通う者)で子の満年齢24歳までに限る)			
9	2023年8月	有限会社Raindeer	代表取締役 藤原聰司	米子市勝田町334		有限会社Raindeer	2008年9月	・レンタル事業(有料)である木のおもちゃレンタルプログラム「もくレン」を通して、生後6ヶ月から4歳の ・子どもを対象に年齢に合わせた玩具の貸出、育児アドバイスを行っている。 ・メールや電話、面接での育児・不登校相談を受け付けている。 ・こども園や育児支援施設、公館、小児科クリニックなど要望があれば出向いて育児や子育て、玩具について講演している。
10	2023年8月	ホップシャス	代表 中田和也	米子市義方町10-16(噂の豚まん内)		米子市・境港市	2022年5月	・キッズ緑日など親子で楽しめるイベントの企画運営 ・2023年よりオレンジリボン運動の支援団体となり、児童虐待防止活動を普及 ・鳥取県西部地区オレンジリボン(すきリレー実行委員会)になり運営に携わることで地域の子どもたちが笑顔で過ごせる街づくりを目指す
11	2023年8月	株式会社山陰合同銀行	取締役頭取 山崎徹	島根県松江市魚町10番地	・男性・女性問わず、育児休業の取得促進を図っている。 ・2022年10月に直後ババ育休を導入。 ・育児休業・短時間勤務・時間外労働の制限について育児休業・子の3歳の誕生日の前日まで短時間勤務・時間外労働の制限・子が小学校3年生修了前まで ・民間の認可保育園に対する当行職員の子どもの優先入所枠を確保 (現在は一部地域に限定)	山陰両県、広島県、岡山県、兵庫県	2022年4月	・社会的に注目されている子どもの居場所確保や貧困の問題に対し、子ども食堂の運営に尽力されている団体への支援として、山陰両県、広島県、岡山県、兵庫県の5県の団体に50万ずつ合計250万円を寄附。
12	2023年9月	いいじゃんプロジェクト	代表 野津伊与子	米子市義方町10-16(噂の豚まん内)		米子市・境港市	2022年1月	主催イベントにおいて、親子で楽しめるワークショップなどのブース展開や地元保育園の園児の塗り絵展示などのイベントも開催しております。 その他、鳥取県子育て応援バースト事業にも協賛店登録している。
13	2023年9月	鳥取県木材協同組合連合会	代表理事長 前田八壽彦	鳥取市河原町稻常113		県立二十一世紀の森、トッキーノ館ほか	2019年4月	・子どもたちの遊び場の提供 ・子どもたちが楽しめるイベントの開催 ・保護者の方々の悩み事等の相談対応など(今年度内に開始予定)
14	2023年9月	株式会社テイルウイングシステム鳥取支店	支店長 本田菜穂子	鳥取市辰町7番地 鳥取フコク生命ビル 2F	・女性の育休復帰率は100%、男性の育休取得率は81.3% (男性の復職者含む) ・男性の育休取得に対しては、トップ(社長)が積極的に取得するよう本人に促し、お客様との調整も行っており、取得しやすい環境を整えている。			
15	2023年9月	どどり子どもの居場所ネットワーク「えんたく」	代表 株本俊夫	鳥取市吉方温泉1丁目252-1		鳥取県内	2017年11月	こども食堂(地域食堂)など、子どもを中心とした居場所づくりを行う運営者とその活動を応援する方(団体)が一緒にになって、取組や活動の輪を広げ地域社会全体で子どもたちを支えていく仕組みづくりを目指しています。 主に、食事の提供・配達のネットワークづくり、人材の確保のサポート・育成、寄付金の募集・分配やこども食堂開設に関する相談支援等
16	2023年9月	困り感を抱える子を支援する親の会/らっしゃの花	代表 齋藤里依	鳥取県鳥取市党寺72-32 齋藤方		鳥取市ボランティア・市民活動センター内	2007年4月	LD(学習症)、ADHD、自閉スペクトラム症等の発達障がい、また診断は無くても不登校や過応付行動で苦しんでいる子ども達、そして、家庭や学校・社会で「ちょっと個性的」と思われている子ども達の親の会。NPO法人全国LD親の会に所属。 ・毎月1回月曜日19:00~20:45までの「定期学習会」 ・理解啓発活動(講演、または「ペアレントメンター鳥取」の一員としてキャラバン隊活動) ・個別相談【無料】

17	2023年9月	株式会社シセイ堂デザイン	代表 取締役 植木 誠	鳥取市吉方温泉3丁目802番地	<p>・毎週水曜日をノー残業デーとして、家族と充実した時間が過ごせるように取り組んでいます。社長、上長より声掛けをして率先して早く帰るよう努めています。</p> <p>・有給休暇制度を充実し、時間単位有給、誕生日休暇などの特別休暇を充実させ、社員が休みを取りやすい職場環境に努めています。</p> <p>・時短勤務を採用している。</p>			
18	2023年10月	株式会社MagicPlus	代表 取締役 高木 健治郎	鳥取市吉成南町1丁目24-2	<p>・子どもの傷病理由等による突然のリモートワーク対応</p> <p>・子どもの傷病による理由によって、出社することはできまいと自己での業務が可能な場合に当日申請であつてリモートワークを認める取組</p> <p>・年次有給休暇の付与時期が20日未満の場合、会社独自の付与方法</p> <p>・年次有給休暇の付与時期は更新時に付与日数と前年の残日数の合計日数が20日未満の場合、20日基準として子休付とする取組</p> <p>・例)更新時付与日数11日、前年残日数3日の場合、6日の子休付与 (20 - (11+3) = 6)</p>			
19	2023年10月	株式会社フィディア	代表 取締役 武良 第之	米子市西福原6-19-29	<p>①子育て中社員の勤務時間休日ローテーションの個別対応</p> <p>②子育て・介護などの突発的な勤務変更にも対応できるよう業務の補完性を高める(可能な限りその人しかできない業務分担を作らない)</p> <p>③クラウドサーバーの利用により在宅ワークも可能にする</p>	ホームデコ米子店、松江店、境港店、宍道店	2003年7月	ホームデコ各店において、親子で参加できるスクール・イベントの開催
20	2023年10月	子ども食堂ネーランド	代表 辻 智	米子市角盤町1丁目51番地	子ども食堂 ネーランド	2017年5月	<p>発達障がい・不登校・虐待などの困難を抱える子ども、子育て世帯・孤児・孤立化している生活困窮家庭など幅広い層に向けた精神的・身体的支援として、以下の事業を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域における居場所の提供(子ども食堂、学習支援、ペーパーマッサージ＆ママ達の懇親会等) ・生活相談支援(子育て勉強会「ママがうらやましい子育て講座」、リモート電話) ・地域住民との交流支援(アドリーリーサポート、フードバンリー、自然を感じる会) ・地元企業・行政・個人の方などから集まった食材や食品のほか、手づくりのお弁当のひとり親家庭や生活困窮家庭等への配布(フードバンリー活動) 	
21	2023年10月	一般社団法人鳥取県助産師会	会長 平井 和恵	鳥取市湯所町2丁目341番地	一般社団法人鳥取県助産師会	1999年4月	<p>鳥取県の母子保健に関する知識の普及並びに改善に向けた事業を実施</p> <p>・妊娠中、産後の体調や育児に関する相談支援(とりどもっと等)、妊娠婦に対する寄り添い支援(助産所オーブンデー、中山間地域における訪問ケアや定期相談等)</p> <p>・地域住民及び次世代を担うたちへの母子保健に関する普及啓発(描こう!ライフプラン・出前講座、いのちの出前講座、新米パパに贈る子育て教室等)</p> <p>・助産業務の質の保証並びに助産師の育成及び資質の向上に関する事業(研修会の実施等)</p>	
22	2023年10月	ゆりはま子育てネットワークくぶくぶ	代表 市川 義章	東伯郡湯梨浜町田畠170	湯梨浜町	2022年4月	<p>・毎月第一火曜日「べ~たらママ」</p> <p>・育児の手助けを持つ母親のためのサロン。助産師や看護師、カウンセラー等によるケア、ボランティアによる子の見守りを行い、母親がひとりを持って子育てに望めるようサポートする。</p> <p>・毎月第三日曜日「あそび~への」</p> <p>・親子で楽しめる遊び場を開催。色々な遊びブースや生き物とのふれあい、ボランティアによる見守り、遊びもあり、安心してのびのび遊べる場を提供。</p>	
23	2023年11月	産後ケアやわらかい風	代表 川口 映子	鳥取市馬場町13-1	産後ケア施設「やわらかい風」	2016年8月	鳥取市内に、産後ケア施設「やわらかい風」を開設し、産後のお母さんと赤ちゃんのサポートを目的に、赤ちゃんの一時預かり、母子と一緒に過ごすディケア(日帰り)やショートスティ(宿泊)、育児相談や乳房ケアなど個別相談支援の事業	
24	2023年11月	特定非営利活動法人こども未来ネットワーク	理事長 渡部 万里子	倉吉市越中町1583-1	<p>(参考)</p> <p>・育児出勤、子どもの体調に合わせた在宅ワークを認めている。</p>	鳥取県内全域	2022年5月	<p>子ども達に豊かな子ども時代を過ごして欲しいと願い、文化芸術体験や心弾む遊び体験の場を設けると共に、そちらの場を作りが県内各地で継続的に実施できる仕組みや人のネットワークづくりをめざし活動している。</p> <p>①子どもアート(子どもが生の舞台に触れる機会を作る)</p> <p>②子どもとディア(ディアとのより良い接し方についての学習会の開催、ネットバトーロル事業)</p> <p>③子ども遊び(木のおもちゃ体験会、アナログゲーム体験会、良質のおもちゃ貸出事業)</p> <p>④特別なケアの必要な子どものいる施設へのアート体験事業</p>
25	2023年12月	株式会社あおい総合設計	代表 取締役 浦川 英敏	米子市皆生6-1-25	<p>・年次有給休暇を取得しやすくするため半日単位で取得可能。</p> <p>・ノー残業デーの実施。</p> <p>・育児休業の希望があれば正社員のまま、時短勤務できる体制がある。</p> <p>・県内の方で社内行事(誕生日会・新忘年会・ボーリング大会等)に参加できるよう就業時間の3時30分から開始。</p> <p>・育児休業の利用者が出了場合、アウトソーシング等で人材を補充する等の配慮しています。</p> <p>・育児休業者が女性の場合、円滑に職場復帰できるよう女性食事会を開催。</p> <p>・ハラスメント防止規定の整備と周知を実施。</p> <p>・令和4年10月に出生時育児休業(産後ババ育休)を導入。</p> <p>・役員と先輩が積極的に保育園・小中学校・高校の参観日などの行事参観、PTA役員に参加し、教育活動に有給を取りやすい社風がある。</p>			
26	2024年2月	株式会社カンダ技工	代表取締役社長 中山 蔚	米子市河崎1008番地の1	<p>・育休制度・ハラスメント防止規定の整備と周知を実施。</p> <p>・年次有給休暇の取得を奨励し、半日単位での取得が可能。他にも、特別休暇を充実させ、社員が休みを取りやすい職場環境に努めている。</p> <p>・担当業務のリーフレーティング(多能工化)による育休を取得してもカバーできる体制の整備、随時ジョブローテーションを実施し、多能工化に努めている。</p>			
27	2024年2月	馬野建設株式会社	代表取締役社長 馬野 健一郎	東伯郡琴浦町赤崎1840-1	<p>就業規則に以下のとおり育児休業、看護休暇を規定している。</p> <p>○育児休業:社員のうち、2歳未満の子の育児を必要とする者は、育児休業または育児短時間勤務等をすることができる。また、社員のうち、2歳以上小学校就学の始期に達するまでの子の育児を必要とする者は、育児短時間勤務をすることができる。</p> <p>○看護休暇:学校就学の始期に達するまでの子の看育する従業員は、負傷し又は疾病にかかった子の世話をするために、又は子に予防接種や健康診断を受けさせるために、1人の場合1年間につき5日間、2人以上の場合は1年間に10日を限度として子の看護のための休暇を取得することができる。</p>			
28	2024年5月	イナバゴム株式会社 鳥取事業部	代表 取締役 岡本 吉久	鳥取市千代水1丁目63番地	<p>・2023年度男性育休取得率75% (3名/4名取得)</p> <p>・育児休暇制度の社内周知と意向確認書を使った事前ヒアリング</p> <p>・半日単位での年次有給休暇の取得が可能</p> <p>・半日単位・時間単位での子の看護休暇の取得が可能(看護休暇にてに影響性なし)</p> <p>・育児休暇制度</p> <p>・時間外労働及び深夜労働の制限</p> <p>・子ども参加型の社内イベントの開催(鳥取砂丘・青谷海岸清掃、BBQ、フリーマーケット、ウォーキングイベント、など)</p>	鳥取県全域、島根県	2018年4月	<p>・鳥取SDGs伝道師「ランドセルFOR ALL」</p> <p>・お片付けサービス</p> <p>・セミナー・講演、テレビ・ラジオ出演、コラム連載</p>
29	2024年7月	流通株式会社	代表取締役 江原 剛	鳥取県倉吉市巣崎997-3	<p>・連続休暇制度(わくわくホリデー)の実施</p> <p>・育児休暇等の取得者の声を社内報で共有</p> <p>・時短勤務、フレックスタイム、平日固定社員等スタッフに合わせた働き方の検索</p> <p>・看護休暇</p> <p>・育児休暇に該当する社員がいた場合、取得への声掛け</p> <p>・育休復帰前のミーティング</p>			

30	2024年7月	パナソニック アソシエイツ鳥取株式会社	代表取締役社長 山本 康弘	鳥取県鳥取市晚稲308番地	<ul style="list-style-type: none"> ・育児休業の取得推進 ・男性従業員の出生時育児参加休暇取得を奨励（年次有給休暇の取得可能、最長24日） ・育児短時間勤務制度により、小学校修了まで、所定労働時間6時間～8時間の間の15分単位で取得が可能 ・年次有給休暇を半日単位、2時間単位での取得が可能 			
31	2024年9月	特定非営利活動法人 ひまわり俱楽部	理事長 曽根 裕之	鳥取県米子市上福原5丁目12-63	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇の他に、リフレッシュ休暇や看護休暇の制度を設けています。 ・子どもの体調不良で休む場合に有給扱い回数制限なく取得可能で休めるようにしています。 ・男性の育児休暇が取得できるように環境の整備を行っています。 	おもちゃ屋SUN	2018年4月	<p>おままごとキッチンを中心に、様々な木工製品を製作し、保育園や子育て支援センター等にお届けしています。製品を作るだけではなく、保育園にスタッフが訪問して、木を使ったモノ作りのワークショップを子どもたちと一緒にやったりもしています。</p> <p>来年には、自社で作った木工製品で遊べるスペースや親子ともに、くつろげる場所をオープンする予定としています。</p>
32	2024年10月	一般社団法人スペースソラ	代表理事 佐々木 芳美	鳥取県鳥取市田島672-1 PARK田島	<ul style="list-style-type: none"> ・子連れ出勤の導入。 ・子どもの看護や行事等への参加ができるよう、勤務時間の希望や急な変更にも柔軟に対応。 	スペースソラ	2023年6月	<p>「今日も誰かの応援団」を合言葉に、赤ちゃんからお年寄りまで幅広い世代の方の拠り所となり、それぞれのライフステージでそのらしくイキイキと生きられるようサポートしていく活動を行っています。</p> <p>○助産師さん何でも相談の日</p> <p>月に2～3回、助産師さんを招いて産前産後のお悩み相談会を開催。また、産後に赤ちゃんと自宅に閉じこもりがちになる方にも誰かと会って話したリフレッシュしたりできる機会となるよう開催。産後期もない頃に赤ちゃんを連れて出かけるのは親子ともに慣れていないで大変なことだから、産前から繋がっていることで安心して過ごせる場所となるよう取り組んでいます。また、参加者に楽しんでいただけるよう、お絵かきや写真撮影会などのコボット企画も同時に実行している。</p> <p>○発達おひの会</p> <p>作業療法士が、首すわりころの赤ちゃんから歩き始めのお子さんまでを対象に発達の相談会を開催。子育て中の親子を支援している。</p> <p>○ソラの絵本ではなし会・絵本でくらむ親子時間～</p> <p>絵本の読み聞かせを楽しんでいただけでなく、絵本を通して親子のほっとする時間が増えたり、集まった人同士が交流する機会が増えたりすることを目指して活動している。</p>
33	2024年12月	北陽冷蔵株式会社	代表取締役社長 梶谷 肇	境港市昭和町12番地24	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで男性従業員の育児休業取得者がゼロであったこともあり、相談窓口を総務部に設定し、全従業員に周知した。また、子が生まれる予定の従業員に育休制度の概要を説明し育児休業取得に対するハードルを低くするよう取り組みを行っている。 ・育児・介護・看護に関して規定を作成している。 ・育児短時間勤務可能。 ・扶養控除基本法的に行わない ・子どもの急な傷病による休暇は有給休暇で対応している 			<p>境港市の子育て支援団体、障がい団体に「お客様感謝祭」売り上げの一部を寄付している。</p> <p>また令和5年から地域のこども食堂に定期的な食材の提供や寄付を行っている。</p>
34	2025年2月	合同会社OMM	代表社員 山本 志織	境港市本町19	<ul style="list-style-type: none"> 就業規則にて下記の項目を規定している。 ・育児休業・看護休暇の取得について。 ・時間外労働の制限、3歳未満の子を養育する従業員に対して育児短時間勤務を受けることができる。 ・育児休業の円滑な取得及び職場復帰支援について。 ・育児休業等に関するハラスメントの防止について。 			
35	2025年2月	株式会社山陰都市開発研究所	代表取締役 太田 裕秀	鳥取市松並町2丁目531-1	<ul style="list-style-type: none"> ・半日、時間有給休暇取得可能 ・育児・介護休業等規程(子の看護休暇、育児・介護のための所定外労働の免除、所定労働時間の短縮、時間外労働・深夜労働の制限) ・扶養家族手当支給(18歳の年度末までの子、1人につき5,000円)但し第3子まで ・社内にて育児・介護休業制度の周知 			
36	2025年3月	医療法人緑会 上田病院	理事長 上田 武郎	鳥取市西町1丁目451	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間労働の削減 ・育児休業等の積極活用 ・育児休業後復帰の支援、スムーズな引継ぎ、短時間正職員の活用 ・育休を取得してもカバーできる体制(職種により異なる場合あり) 			
37	2025年5月	株式会社ライブアシスト	代表取締役 木下 須賀子	米子市紙園町1-25	<ul style="list-style-type: none"> ・子の看護休暇取得の規定(有給休暇として規定) ・子育て世代が急な休みを取ったときに働きやすい職場環境を構築 	ヘルスケアアパートメント紙園庵(米子市紙園町2-265-7)	令和7年1月から	施設や庭を無料で開放し、ドッグカフェ、無料コンサートを実施
38	2026年1月	有限会社森の国	代表取締役社長 伊澤 大介	西伯郡大山町赤松634	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画推進企業、輝く女性活躍パワーアップ企業認定、イエボス・ファミボス宣言企業に登録 ・就業規程の整備を行い、従業員が働きやすい環境の整備を行つ 	地域の学校		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の小学校就業予定の子どもを対象に1年間施設入園が無料になる年間パスポートをプレゼント ・地域の中学生の職場体験の受け入れを積極的に実施